

2004年1/2月合併号 平等の歩み

NI No.364 January/February 2004

Equality

<内容>
(本文は英語です)

平等の歩み

平等とは程遠い時代が続く。平等は「絶滅寸前」なのだろうか？

強く、そして賢く

アボリジニの子供達に対する教育姿勢の常識を覆す、教育現場での実践。

白人に生まれて

自分自身のアボリジニのルーツを探る旅。

アフガニスタン女性の今

アフガニスタンがタリバンから解放されてから早2年。だが、女性達も本当に解放されたのだろうか？

平等 その事実

カースト制度をくずせ

インドから、勢いを増すダリットの権利獲得運動について報告する。

本当の性別

世界で行われているインターセックスの子供達の性を決める手術。それを止めさせなければならない理由とは？

平等の思想

様々な理論をのぞいてみよう。

本当に平等を望むのか？

平等について突き詰めて考える、Adam Phillipsへのインタビュー。

新しい世界の現実

愛する家族のため、海を渡って生活費を稼ぐ移民労働者の現状。

世知辛い世の中で光るもの

平等のために協同組合ができることとは？ 元コスタリカ大統領でノーベル平和賞受賞者、オスカー・アリアス・サンチェスが語る。

アクション

平等に向かって取り組むための情報。

平等ウォッチ：人種・民族、女性・男性、身分・階層、セクシャル/ジェンダーマイノリティー、金持ち・貧乏人、公正な仕事・フェアトレード

その他、世界の情勢を伝えるニュースやレポートも掲載



その文言は世界人権宣言の第1条にあった。「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」

だが、優れた思想家の中にも、平等を「絶滅に瀕した政治理念」であるとして警告する人々がいるのはなぜなのだろうか？ そして、不平等のどこが悪いと主張する人々の見方 こうしている間にも平等はくじかれ、打撃を受けている がなぜ勢いを増しているのか？

今月のNIでは、過去数十年の平等の歩みについてまとめる。今日、平等という言葉が古臭くなってしまったのは、すでにたくさんの方が実現したからなのか、それとも、実現されたことがあまりにも少なかったからなのだろうか？このテーマについての最新の考え方をいくつか紹介し、世界の平等の現状を幅広く眺めてみよう。

NI-Japan No.52 2004年1/2月合併号

平等の歩み

<内容>
(本文は日本語、一部英語です)

<今月のNI本誌記事の翻訳>

平等の歩み(Nip9-12)

<Reporting from Japan>

それぞれの平等を目指した活動

-部落問題の現状、そして解決へ向けて

(社団法人 部落解放・人権研究所 中村清二)

-女性が輝いて働き続けていくために

(女性ユニオン東京 谷 恵子)

<Contact Points>

部落問題と女性の雇用問題をもっと良く知るための情報源

<Country Profile>

「世界の国のプロフィール - ブラジル」

(NI本誌p40の翻訳)



NI (英語版、A4サイズカラー、約40ページ) と日本編集のNI-Japan(日本語、A4サイズモノクロ、12ページ)をセットでお届けします。

【年間購読(1・2月号は合併号のため年11回発行)】

1年間 10,500円(送料、消費税込み)

2年間 19,000円(送料、消費税込み)

【お試し用最新号またはバックナンバー】

1,000円(送料、消費税込み)

* ホームページでは、購読お申し込みやバックナンバー照会、無料メールマガジン申し込み等がご利用頂けます。



<お問い合わせ・お申し込み>

有限会社インティリンクス

〒193-0843 東京都八王子市甘里町46-2

Tel / Fax : 0426-29-4863

E-mail : info@ni-japan.com

URL http://www.ni-japan.com/